



会報

WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上道隆

副会長/石割昭浩

幹事/中島慎也

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3137回 例会報告

2024.10.18

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)

●例会場/ホテル日航ノースランド帯広

●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F

TEL 0155-25-7347

3136回会報は地区大会のためInstagramにて
ご覧下さい

■点鐘 村上道隆 会長

■開会宣言 曾我浩昌 SAA

■ロータリーソング (我等の生業)

■ゲスト紹介

社会福祉法人 音更町社会福祉協議会

総務係・地域福祉係・高齢者就労センター

係長 堀田満生 様

■会食

■会長挨拶 村上道隆 会長



皆さんこんにちは

訃報です。2005年、2006年度ガバナーの合田会員の「りち子夫人」が急逝(きゅうせい)されました。ご主人のロータリー活動には大変協力的な方でした。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。お通夜は20日日曜日19時中央斎場で行われますので、ご都合のつく方はお参りをお願いいたします。

さて、先日の地区大会参加の皆さん、お疲れ様でした。大会そのものは、スムーズに進行し終了しましたが、非常に印象に残ったものが3つほどありましたので簡単に紹介します。

一つ目は、本会議の開会式で西クラブ川田会員が帯広商工会議所会頭としての歓迎の挨拶した内容です。いきなり英語で始まり、おしゃれと思いましたが、会頭が27歳の時に交換留学生をアメリカに迎えに行った際に、現地のロータリークラブに招かれ、そこでのクラブ会長が行った歓迎のあいさつの紹介でした。そのあとの挨拶内容は、戦争敵国同士だったのに喜んで日本に留学生を送り出すという内容で、ロータリークラブはなんと懐が広いなと感心させられ地区大会にふさわしい歓迎挨拶だったと思いました。

二つ目はファイターズのスポーツ&エンターテイメント常務取締役前澤氏の記念講演です。講演は賞味45分くらいで質疑応答入れて約一時間の内容でした。最初から最後まで、ひきつけられる内容で、今風のビジネスチャンスや会社経営のイロハを教えてもらったような気がしています。もう少し時間をとってもらい聞きたかったのですが、ただ当日ファイターズのCS第

1戦が2時から始まるということで、講演が1時間しかできなかつたのかなと残念な気持ちでした。

3つ目は、懇親会終了後ジグザクでの二次会で、米山奨学生アマデウス君が歌った「no woman, no cry」のカラオケです。ボブマリーとザ・ウィラーズの1974年の名曲です。まず英語の発音がいい。少し渋めの味のある歌い方で、リズム感のある体全体を使ったパフォーマンスが素人とは思えず、普段は義理で拍手していましたが、自然とうれしくて拍手をしてしまいました。次はクリスマス会で披露してもらえと思いますが、皆さん楽しみにしてください。

昨日、西クラブの例会にアマデウス君の付き添いで出席してきました。彼の卓話の中で今年一番うれしかったことは、北クラブ主催の8月の焼肉だったと紹介してくれたことは、お世辞でも大変うれしかったです。

これで会長挨拶を終わります。

■会務報告 中島慎也 幹事



皆さんこんにちは

会務報告をさせていただきます。

- ・RI日本事務局より100%ロータリー財団寄付に対しお礼のバナーを頂いております。

- ・オリエンテーションの開催について
2019年10月以降にオリエンテーションを受けてない会員を対象に11月29日に開催予定

- ・山形県地区大会について

■ニコニコボックスの発表

曾我浩昌 会員

高田義久 会員

及川悟 会員

村上道隆 会長

石割昭浩 副会長

一宮綾子 会員

山本淳 会員

荒木樹 会員

中島慎也 幹事

■委員会報告

十勝ロータリー奨学会



石井宏治 委員長

十勝ロータリー奨学会の寄付のお願いであります。全会員の皆様から毎年一律5,000円集めさせて頂いておりましたが、今年度から任意での寄付とさせて頂き一口3,000円、クラブの目標額としておよそ100,000円とさせて頂きました。つきましては皆様の協力を頂きたく存じます。締め切りは11月8日を目処にさせて頂きますので、多くの会員の皆様からのご協力宜しくお願い致します。



■プログラム

社会福祉協議会における社会奉仕活動について

社会福祉法人 音更町社会福祉協議会

総務係・地域福祉係・高齢者就労センター
係長 堀田 満生 様



令和6年10月18日(金)

帯広北ロータリークラブ

社会福祉協議会における社会奉仕活動について

社会福祉法人音更町社会福祉協議会
堀田 満生

音更町社会福祉協議会

地域福祉実践計画(R4~R7)

基本理念

おとも子どもども ともに支えあい 心れあって けんこうに暮らそう!!

ースマイルタウンおとふけー

基本計画

みんなで支え合う地域づくり

地域づくりを主体的に担うづくり

安心して暮らし続けられる地域づくり

地域に理解され支持される社協づくり



2)モノ(場所)

物品の寄付(収集ボランティア)や場所の提供など

例) リングプル収集(元々は清掃ボランティア)
フードバンク(個人・企業)
地域農園(社会福祉法人等の地域貢献)

リングプル700~750kgで車椅子1台と交換

一時的に車椅子が必要になった人への貸出
福祉の学習で使用



3)カネ

公共の福祉を目的とした寄付金や募金など

例) 赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金
社会福祉協議会会費
事業指定寄付



1 社会福祉協議会について

社会福祉法(第109条~第111条)

第109条

市町村社会福祉協議会は、又は同一都道府県内の二以上の市町村の区域内において次に掲げる事業を行うことにより地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であつて、その区域内における社会福祉を目的とする事業を営業者及び社会福祉に関する活動を行う者が参加し、かつ、指定都市にあってはその区域内における地区社会福祉協議会の過半数及び社会福祉事業又は更生保護事業を営業者の過半数が、指定都市以外の市及び町村にあってはその区域内における社会福祉事業又は更生保護事業を営業者の過半数が参加するものとする。

2 「地域共生社会」を提案する背景

○ かつて我が国では、地域の相互扶助や家族同士の助け合いなど、地域・家庭・職場といった人々の生活の様々な場において、支え合いの機能が存在しました。社会保障制度は、これまで、社会の様々な変化が生じる過程において、地域や家庭が果たしてき役割の一部を代替する必要性が高まったことに対応して、高齢者、障害者、子どもなどの対象者ごとに、また、生活に必要な機能ごとに、公的支援制度の整備と公的支援の充実が図られ、人々の暮らしを支えてきています。

○ しかし、我が国では、高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場という人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まっています。暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、これを再構築することで、人生における様々な困難に直面した場合でも、誰もが役割を持ち、お互いが配慮し存在を認め合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるよう社会としていくことが求められています。

厚生労働省 「地域共生社会」の実現に向けて
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/sympo/00018346.html

社会福祉協議会について

一 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

二 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

三 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

四 前三号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

○ また、人口減少の波は、多くの地域社会で社会経済の担い手の減少を招き、それを背景に、耕作放棄地や、空き家、商店街の空き店舗など、様々な課題が顕在化しています。地域社会の存続への危機感が生まれる中、人口減少を乗り越えていく上で、社会保険や産業などの領域を超えてつながり、地域社会全体を支えていくことが、これまでもも増して重要となつていきます。

○ さらに、対象者別・機能別に整備された公的支援についても、昨今、様々な分野の課題が積み合つて複雑化したり、個人や世帯単位で複数分野の課題を抱え、複合的な支援を必要とするといった状況がみられ、対応が困難なケースが浮き彫りとなつていきます。

○ 「地域共生社会」とは、このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」/「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを、地域をともに創っていく社会を目指すものです。

厚生労働省 「地域共生社会」の実現に向けて
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/sympo/00018346.html

3 社会奉仕活動(ボランティア活動)について — 社協の事業から —

個人や団体が支え合う新たな「公共」を創り出すことに寄与する活動を幅広く「奉仕活動」として捉えた。このような「奉仕活動」を行うことは、個人に生涯にわたる主体的な学習の契機や社会参加の場を提供し、個人が自己実現をし、豊かな人生を送るための鍵ともなり、「個人がより良く生き、より良い社会を創る」ことにつながる。

中央教育審議会(2002)「青少年の社会活動・体験活動の推進方策等について」

フードバンク事業 R4.4.1開始

新型コロナウイルスによる特別貸付がきっかけ
特別緊急小口資金(R2.3.26~R4.9.30) 332件
特別総合支援資金(R2.5.1~R4.9.30) 延べ428件

令和3年4月~生理用品の無料配布(100組無くなり次第終了)
令和3年5月~フードバンク試験実施
延支援件数98件・延物品寄付数14件
令和4年4月~フードバンク事業開始
延支援件数254件・延物品寄付数111件
令和5年度 延支援件数147・延物品寄付数124件

4)その他

災害協定

災害が発生した際に、災害対策本部(行政)の要請を受け、社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置

災害ボランティアセンターへの人的・物的支援等を取り決めしておく

平時は災害ボランティアセンター設置・運営訓練等に参加

1)ヒト(労力・時間)

個人が経験や能力を活かし取り組む奉仕・体験活動

例) コミュニティボーター
市民役見人
喫茶ばっぴい~ボランティア(企業の社会貢献)



ご清聴ありがとうございました



■次週のプログラム予定

「ゲスト卓話又は会員卓話」

■閉会宣言

曾我 浩昌 SAA

■点鐘

村上 道隆 会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
〈火曜日〉 芽室RC:めむるーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■出席報告/伊藤 隆志 出席委員長

会員数	計算に用いる 会 員 数	ホームクラブ 出 席 数	メークアップ	欠 席	出席率